

平成 24 年度再商品化実施委託単価について

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
理事会・評議員会 資料
平成 23 年 12 月 7 日・16 日

● 「再商品化実施委託単価」算出の計算式

$$\text{再商品化実施委託単価} = \frac{\text{①市町村からの引取り見込み量} \times \text{②再商品化事業者見込み委託単価} + \text{③協会経費}}{\text{⑤特定事業者等からの再商品化委託申込み見込み量}}$$

<平成 24 年度再商品化実施委託単価の算出根拠>

		①市町村からの引取り見込み量 (トン)	②再商品化事業者見込み委託単価 (円/トン)	③協会経費 (千円)	④再商品化総費用 (千円) ≡ (①×②) + ③	⑤特定事業者等からの再商品化実施委託申込み見込み量 (トン)	平成 24 年度再商品化実施委託単価 ④÷⑤ (円/トン)
ガラスびん	無色	110,000	4,500	89,031	584,031	150,000	3,900
	茶色	122,000	4,900	89,031	686,831	130,000	5,300
	その他色	113,000	7,300	89,031	913,931	113,000	8,100
PET ボトル		7,000	56,000	510,035	902,035	270,000	3,400
紙製容器包装		6,000	5,300	406,407	438,207	37,920	12,000
プラスチック製容器包装		685,667	59,589	1,312,000	42,171,000	868,500	49,000

注 1) 上表の①引取り見込み量及び②再商品化事業者見込み委託単価は、協会が再商品化事業者へ委託料を支払う逆有償分が対象です。協会是有償分を含めて再商品化を実施し、別に有償分に係る収入が見込まれますが、当該収入は市町村に拠出されます。

注 2) 端数調整のため、必ずしも (①×②) + ③が④と等しくならない場合があります。また、再商品化実施委託単価は端数調整しております。

(参考) 平成 23 年度再商品化実施委託単価について

<平成 23 年度再商品化実施委託単価の算出根拠>

		①市町村からの引取り見込み量 (トン)	②再商品化事業者見込み委託単価 (円/トン)	③協会経費 (千円)	④再商品化総費用 (千円) ≡ (①×②) + ③	⑤特定事業者等からの再商品化実施委託申込み見込み量 (トン)	平成 23 年度再商品化実施委託単価 ④÷⑤ (円/トン)
ガラスびん	無色	107,000	4,600	86,363	578,563	139,000	4,200
	茶色	121,000	5,000	86,364	691,364	124,000	5,600
	その他色	111,000	8,200	86,364	996,564	112,000	8,900
PET ボトル		20,000	27,000	430,518	970,518	270,000	3,600
紙製容器包装		9,000	9,000	408,381	489,381	37,840	13,000
プラスチック製容器包装		684,338	61,994	1,251,000	42,493,000	825,000	52,000

注 1) 上表の①引取り見込量及び②再商品化事業者見込み委託単価は、協会が再商品化事業者へ委託料を支払う逆有償分が対象です。協会是有償分を含めて再商品化を実施し、別に有償分に係る収入が見込まれますが、当該収入は市町村に拠出されます。

注 2) 端数調整のため、必ずしも (①×②) + ③が④と等しくならない場合があります。また、再商品化実施委託単価は端数調整しております。